

◇制作理由

- ①農家などで出る規格外野菜や消費期限切れで捨てられる野菜を有効活用したい。
- ②小さな子でも安心して使えるクレヨンを作りたい。

◇クレヨン完成までの大まかな流れ

- ①規格外野菜や消費期限切れなどといった廃棄される野菜の確保。
- ②確保した野菜を乾燥させる。
- ③野菜をすり鉢などを使って粉末状にする。
- ④クレヨン製作開始。
- ⑤パッケージ製作。
- ⑥完成！



◇作り方

- ①お湯の中で耐熱カップに入れた蜜蝋とオリーブオイルを溶かす。
- ②蜜蝋が溶けたら、野菜の粉末と食紅を加える。
- ③すべて混ざったら、蜜蝋が固まる前に素早く型に流し込む。
- ④しっかりと固まったら、型から取り出して完成！

ポイント クレヨンの色は、野菜の粉末と食紅の量によって自由に変えられます。

◇色の種類(近い色で表記しています)

- | | | | |
|------|----------|----|----------|
| ピンク色 | → トマト | 白色 | → 大根 |
| 黄色 | → トウモロコシ | 黒色 | → 灰 |
| 緑色 | → ほうれん草 | 紫色 | → むらさきいも |

◇パッケージ制作

パッケージのデザインも一から自分で考えて制作しました。小さい子向けということもあり文字はすべてひらがなにしました。また、ふたの裏側には、見ただけでどんな野菜や色かわかるように工夫しました。



◇制作を通して

この課題研究を通して、自分なりに試行錯誤し目標であったクレヨンを完成させることが出来ました。また、郡上の規格外野菜の現状についてさらに知ることが出来ました。今回は制作するだけで終わってしまいましたが、今後は今回制作したクレヨンをさらに工夫して、小さな子たちが実際に家で使えるようにしたいです。

地域の農家・NAO明野高原キャンプ場 協力